

平成26年度 第4回 櫛引地域審議会

日 時 平成27年2月18日(水)

午後3時00分開会

場 所 櫛引公民館多目的ホール

一 次 第 一

1 開 会

2 あいさつ

3 説 明

(1) 櫛引庁舎の主な取組みや事業概要等について

資料1 主な取組みや事業概要について

資料2 櫛引地域人口関係資料

(2) 櫛引地域審議会のこれまでの経過について

資料3 資料4

(3) その他

4 そ の 他

5 閉 会

櫛引地域審議会委員名簿

270218第4回

No.	所属団体名等	役職名または職業	氏名	備考
1	櫛引区長会	会長	渡部 俊美	会長
2	櫛引地域婦人会	会長	斎藤 ゆう子	副会長
3	櫛引自治公民館連絡協議会	会長	成田 進	
4	鶴岡市黒川地区農業村落振興会	会長	秋山 文雄	
5	庄内たがわ農業協同組合	理事	成田 新一	
6	株式会社産直あぐり	取締役	上野 重和	
7	出羽商工会櫛引支部	代表理事	渡会 昇	欠席
8	櫛引観光協会	会長	澤川 宏一	
9	櫛引地区民生児童委員協議会	会長	遠藤 勉	欠席
10	櫛引地域保健福祉推進委員会	会長	堀内 葉子	
11	櫛引地区PTA連合会	会長	大滝 真富	
12	鶴岡市櫛引体育協会	会長	佐久間 忠勝	欠席
13	荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会	会長	松浦 安雄	
14	鶴岡市老人クラブ連合会 櫛引支部	支部長	今野 慎太郎	
15	鶴岡市消防団櫛引方面隊	隊長	太田 裕	欠席
16	(松根塾・塾長)	大学非常勤講師	成田 勇	
17	(ふるさとむら宝谷運営管理組合・組合長)	農業	森 薫	
18	(農家民宿権太郎主宰)	農業	斎藤 美恵	欠席
19	(鶴岡市消防団女性消防隊・隊長)	農業	清和 ふみ子	
20	(今野亨建築設計室)	建築士	今野 亨	

※委員任期:平成26年7月1日～平成27年3月31日

市職員出席者名簿

270218第4回

No.	役職名	氏名	備考
1	櫛引庁舎支所長	佐藤 孝朗	
2	総務企画課長	菊地 ゆかり	
3	市民福祉課長	山口 弘男	
4	産業課長	佐藤 浩	
5	総務部南部税務事務室長	工藤 幸雄	
6	建設部南部建設事務室長	伊藤 哲哉	
7	企画部地域振興課長	阿部 真一	
8	企画部地域振興課 地域振興専門員	齋藤 芳	
9	櫛引庁舎総務企画課 課長補佐	菅原 正一	
10	総務企画課 総務地域振興主査	前森 淳子	
11	総務企画課 コミュニティ防災専門員	鈴木 賢	
12	総務企画課 コミュニティ防災専門員	大宮 将義	
13	総務企画課 主任	佐藤 文博	

渡部会長

齋藤ゆう子
成田進
秋山文雄
成田新一
上野重和
澤川宏一
堀内葉子
大滝真富

佐久間忠勝
松浦安雄
今野慎太郎
成田勇
森薫
清和ふみ子
今野亨

南部 税務 事務 室長	市民 福祉 課長	地域 振興 課長	支 所 長	総 務 企 画 課 長	産 業 課 長	南 部 建 設 事 務 室 長
----------------------	----------------	----------------	-------------	----------------------------	------------------	--------------------------------------

傍聴席

地 域 振 興 課		庁 舎 総 務 企 画 課
-----------------------	--	---------------------------------

受付

【 第4回櫛引地域審議会 配布資料一覧 】

平成27年2月18日

【事前配布資料】

- ・会議次第 A4縦1枚

- ・資料 1 : 櫛引庁舎の主な取組みや事業概要について

- ・資料 2 : 櫛引地域人口関係資料

- ・資料 3 : 櫛引地域審議会委員の歴代委嘱名簿

- ・資料 4 : 櫛引地域審議会の開催状況

【当日配布資料】

- ・会議次第 出席者名簿付

- ・【配布資料一覧】

- ・資料 3 : 櫛引地域審議会委員の歴代委嘱名簿 A3 拡大版

平成 27 年度 櫛引庁舎の主な取り組みや事業概要について

【櫛引庁舎として総括的に】

櫛引地域住民の福祉の向上と地域振興を図るため、市総合計画における地域振興方針に基づき、下記の重点施策を中心として取り組む。

1. 櫛引の特性を生かした地域振興

少子高齢化の進行や経済・雇用状況の変化等により、農業の担い手や伝統芸能の後継者が減少しつつある中で、今まで以上に櫛引の地域資源や特性を生かした地域振興を図っていくことが求められている。

そのため、当地域の特徴である果樹などの複合農業と貴重な歴史文化資源を地域振興の基本に据え、櫛引地域振興計画の三つの柱にもとづく各種プロジェクトを一体的に推進する。

(1) フルーツの里づくり

櫛引地域農業の強みである果樹生産を一層振興し、観光果樹園や加工、直売の 6 次産業化も促進しながら、地域農業の活性化を図る。また、国の補助事業等を有効活用した基盤整備を図りながら、課題である生産者の高齢化や担い手対策を推進する。

- ・ 国の果樹経営支援対策整備事業など各種支援策による生産の振興
- ・ 観光果樹園紹介所の開設支援と情報提供の充実
- ・ 担い手育成、組織化に向けた調査研究活動への支援

(2) グリーン・ツーリズムと観光の推進

農業体験や農家民宿、産直、観光果樹園などと、自然や歴史文化などの地域資源を活用したネットワークを形成し、交流人口の拡大を図る。

- ・ 都市農村交流や修学旅行等の受入れ事業の充実
- ・ 黒川能など特徴ある地域資源を活用した農家民宿の拡大促進
- ・ 温泉入浴施設及び市営スキー場の適切な管理運営の推進

(3) 歴史と文化の里整備

黒川能や丸岡城跡など貴重な歴史文化資源と、これらの連綿とした地域の伝承活動を確実に保存継承しながら、さらに価値を高めていく取り組みを推進する。

- ・ 児童への黒川能伝承活動と研究会等による黒川能の文化的価値の学習理解促進
- ・ 黒川能保存伝承組織の支援の継続
- ・ 丸岡城跡史跡公園のガイダンス施設整備による文化発信と交流拡大の推進

2. 地域コミュニティの活性化

(1) 地域コミュニティ機能の維持・充実

少子高齢化を伴う人口減少の加速化が進んでいる状況があることから、楡引地域の特性や資源を活かしながら、コミュニティ機能の維持・充実に向けた対策を講ずる。

- ・楡引型広域コミュニティ組織の検討と地域コミュニティ推進計画(仮称)の策定
- ・ケーブルテレビジョンによる地域情報化の推進
- ・車座ミーティング、市政座談会、地域振興懇談会(仮称)の開催
- ・区長情報交換会・研修会の開催

(2) 協働の地域づくりの推進

地域の声と力を活かした地域づくりを推進するための仕組みや議論の場づくり
に努めながら地域課題解決に向けた住民主導の取り組みを支援していく。

- ・若者による地域活性化イベントの支援(こしゃってマルシェの開催)
- ・地域団体による婚活事業への支援(松根塾、鶴岡まちづくり塾、あぐり青年部)
- ・地区担当職員による集落懇談会等の開催

3. 行財政改革の推進と地域庁舎機能の発揮

事務事業や公の施設等の見直しについては、行財政改革大綱の実施計画に基づき、ほぼ計画に沿って進んでいるが、引き続き地元自治組織や関係団体等の理解と協力をいただきながら、早期に完了するように進めていく。

また、地域庁舎の職員と住民が互いに顔の見える関係の中で、行政と地域の信頼感を大切にしながら、市民サービスや地域振興、住民の安心・安全、そして産業振興を担い、地域の活性化とコミュニティ機能の強化に努める。

4. 人口減少対策

人口減少対策については、鶴岡市全体での取り組みとなるが、地域特性を生かした取り組みにより交流人口と働く場の拡大に努めるとともに、庁舎でも地域内の優良空き家情報を移住希望者へ情報提供することなどを検討していく。

また、地域の団体等が行う婚活支援活動についても充実を図っていく。

5. 生活・産業基盤を支える市道等の計画的整備.

◎冬期間の通勤・通学など生活路線を確保する防雪柵の整備

- ・市道小在家大杉線防雪柵整備事業の早期完成

◎産業活動を支援する道路ネットワークの整備(庄内南工業団地内)

- ・市道庄南5号線道路改良事業の早期完成

◎継続実施事業の計画的推進

- ・山の外小文地楯線道路改良、神明前茶屋川原線表層改良の継続実施ほか

《各課の主な取り組み》

【総務企画課】

1. 歴史・文化の里整備の推進

(1) 黒川能保存伝承支援事業

地域においてコミュニティの求心力にもなってきた「黒川能」だが、就業構造の変化や少子高齢化が進行する中、近年は能役者の後継者不足が危惧されている。

櫛引東小児童への仕舞・囃子方指導や発表機会の提供を通して、次に続く世代の伝統芸能への誇りや郷土愛を育み、世代間交流と能技法の向上を図る。

黒川能保存会主催の「黒川能保存伝承研究会」の開催を支援し、能を通じた人的交流拡大を通して黒川能の価値認識を深め、青年女性も含めた地域住民各層の関わりを強めることにより、保存伝承に対する機運の醸成を図る。

特に、27年度においては鶴岡市がユネスコ創造都市ネットワーク食文化分野への加盟認定されたことを受け、王祇祭での黒川能とは切り離せない凍豆腐等の行事食にスポットを当てた研究会の開催を予定する。

(2) 黒川能保存伝承組織の支援

黒川能の保存伝承活動を展開している「公益財団法人黒川能保存会」は、平成26年度から黒川能の情報発信拠点でもある王祇会館の指定管理者となっているが、新たにホームページを立ち上げるなど、情報発信強化も図っている。こうした民間主導による保存伝承事活動の取組みを推し進めるため、組織運営の継続支援を行う。

(3) 県指定丸岡城跡史跡公園管理事業

史跡公園として整備した丸岡城跡については、貴重な歴史遺産として、地域の活性化や観光面での活用を図るため、地元の協力を得ながら適切な保全管理を行っていく。

また、ガイダンス施設については江戸時代末期の武家住宅、旧日向家を復原活用する方向で準備を進めており、その運営手法や利活用方策については、郷土学習や、文化交流、観光資源としても活発な活用が図られるよう検討していく。

2. 地域コミュニティ活性化への取組み

(1) 広報公聴活動の積極的な展開

◎ケーブルテレビジョンの運営が、利用料金制導入後もますます指定管理事業者の元で円滑に進み、その情報が地域コミュニティの充実と地域づくりに寄与できるように、引き続き番組内容の充実に向けた取組みを行う。

また、地域情報化の拠点施設である櫛引情報センターの老朽化した高圧受電設備の改修工事を行い、長期の停電事故の未然防止を図り、テレビ放送や通信サービス

等の安定供給に努める。

◎地区担当職員制度の積極活用と併せ、地域コミュニティ推進計画（仮称）の策定を進めていく。（平成28年1月目途）

また、「区長情報交換会」や「集落座談会」また「地域振興懇談会」（仮称）等を積極的に開催し、行政施策の市民理解や地域住民の声を施策に生かす取組みを推進する。

（2）協働の地域づくりの推進

住民主導で取組む「いきいきまちづくり事業」や「住民自治組織ステップアップ事業」、「鶴岡パートナーズ事業」等の補助制度の利用を積極的に促し、協働の地域づくりを推進する。

◎地域の若者による「こしゃってマルシェ」等の地域活性化イベントの開催支援

◎庁舎主催の婚活イベントのほかに、地域団体主催の婚活イベントや「つるおか婚シェルジュ」（櫛引4名）と連携した効果的な婚活支援推進

【市民福祉課】

1.健康づくり、介護予防事業の推進

急速な高齢化の進行に伴い要介護認定を受ける高齢者が年々増加する中、健康な高齢者を増やすため、櫛引地域いきいき健康クラブ運営事業や保健師・栄養士が櫛引地域保健福祉推進員会と共催で行う各地区健康教室において、健康体力づくりと介護予防をテーマとした事業を引き続き推進する。

特に、高齢者の運動習慣の啓発・促進を目的として平成26年度に制作した、KCT番組「みんなの貯筋（ちょきん）体操」（櫛引・朝日版テレビ体操）の普及を図る。

2.高齢者が生きがいをもって安心して生活できる地域づくりの推進

地域の高齢者を対象とした敬老会行事や高齢者福祉レクレーション大会の開催、老人クラブ活動への支援、さらに長寿祝賀行事の実施等を通して高齢者の生きがいづくりを行う。また、区長、民生委員、保健福祉推進員、社会福祉協議会等関係機関と密接に連携し、「災害時における要援護者リスト&マップ」の作成及び更新、「くしびき安心カード」の継続的な取組を実施し、高齢者の安全・安心な生活環境の整備を図る。

3.子育て支援の推進

少子化、核家族化の中、親が育児不安など子育てにストレスを抱えることなく、妊娠・出産・子育ての各ステージを過ごすことができるよう、保健師による全乳児訪問や育児相談、子育てサポーター（保育士）による育児支援訪問、各月齢に応じた健診、教育心理カウンセラーによる保育園巡回相談等の子育て支援事業を効果的

に実施する。

また、学童期については、就労する親が安心して働けるよう櫛引東小学校、櫛引西小学校内に市直営学童保育所を開設する。

【産業課】

1. 農業と観光の連携による交流人口の拡大

四季を通じた果樹等の多品目栽培や観光果樹園、長年にわたり培ってきた都市農村交流、更には黒川能をはじめとする農村文化や食文化など地域固有の資源を基盤にした農家民宿の取り組みなど、櫛引地域ならではの農業振興と観光振興を図る。

(1) 「フルーツの里」ブランド化支援事業

果樹多品目栽培の地域特性を最大限生かしつつ、果樹生産者（観光果樹園・直売所）や観光施設が連携して推進協議会を設置し、産直施設に観光果樹園紹介所を設置しながら情報提供や誘客、案内、受入れ態勢の構築を進めることにより、多くの来訪者が利用しやすい観光果樹園の形成とネットワーク化を促進する。

また、観光果樹園の入込客は年々増加しており、この交流人口を本市を代表する人気の観光施設や農家レストラン、農家民宿と連携することにより、効果的に還流させて本市全体の観光振興を図る。

更には、生産者の高齢化対策と担い手確保に向けた具体的な取り組みとして、青年生産者を核とした「フルーツの里研究会」による生産地の現状調査や作業受委託、園地の賃貸借、組織化・法人化など果樹産地を継承発展させる活動を支援する。

(2) 都市農村交流促進事業

J A庄内たがわ青年部櫛引支部が実施している横浜市立青木小学校（平成6年～）や神奈川の鎌倉女子大学（平成21年～）との交流は、ホームステイや農業体験の受入れなど櫛引地域活性化の大きな取り組みに発展している。引き続き、J A青年部櫛引支部の両校での出前授業や修学旅行、農業体験の受け入れ、産直販売交流などについて支援を継続し、地域を挙げた交流による農業への理解促進と食育、担い手農業者の意欲喚起、都市部での本市理解者の獲得、農産物の販路拡大について支援する。

(3) 合併10周年 くしびき夏のイベント推進事業

7月最終の土曜日に開催される「水焔の能」と、その前日に開催される「くしびき夏まつり」は、櫛引地区の夏の2大イベントとして定着している。イベント期間中は黒川能をテーマとした地域観光の振興を図っていると同時に、農・商・工・観が連携して開催する夏まつりでは、地域芸能の発表、交流広場、特産物の販売などを通じて地域住民がより一層交流を深める機会となっており地域の元気と賑わいを創出している。

平成 27 年度は、合併 10 周年のお祝いを兼ねて、くしびき夏まつりの開催内容をより充実させながら一層多くの地域住民を集め、合併以降の地域発展を確認し、市民の一体感や活力の醸成を図り、将来に向けたまちづくりへの積極的な参画を促す機会とする。

(4) 地域資源活用農家民宿支援事業

全国から訪れる黒川能の観能客（王祇祭ほか年 6 回）などを対象に、四季を通じた宿泊、体験、食のもてなしを提供できる場として、「黒川能の里」ならではの農家民宿による受け入れ体制を構築して、地域活性化を目指す。

現在、農家民宿の開設に意欲的な会員 9 名により「黒川能の里の会」を組織し、内 4 名が営業しており、日々経営のスキルアップを図りながら、新たに営業許可を取得する仲間を増やすための取り組みを進めている。

今後も鶴岡市グリーン・ツーリズム推進協議会や鶴岡食文化産業創造センター等と連携を図りながら「黒川能の里の会」の活動を支援し、農家民宿による交流人口の拡大と農家所得の向上などによる地域の活性化を進めていく。

2. 所管施設の適切な維持管理

(1) くしびき温泉ゆ〜Town 管理運営事業

長引く景気低迷や人口の減少、施設の老朽化に加え、類似施設の開業などの影響があり、年間利用者はピーク時の 61%（H25 年度：14 万 4 千人）まで落ち込むなど非常に厳しい状況が続いている。こうした中、徹底した経営改善に取り組んだ結果、平成 23 年度から平成 25 年度までの 3 ヶ年は毎年単年度収支において黒字を計上している。しかしながら、平成 26 年度は消費増税による運営経費の増高や利用料金の値上げなどの影響もあり、単年度の収支、利用者数ともに厳しい状況となっている。

今後は、利用者確保に向けて魅力ある集客対策を企画立案し、営業強化を図っていく。また、温泉施設周辺にスポーツ施設や多くの市民が集う広場等が隣接していることを踏まえて、現在実施しているこれら施設利用者への割引制度を積極的に P R し、利用者の増加につながる取り組みを推進していく。

なお、平成 27 年度は老朽化した設備の更新や修繕を行い、利用者の利便性の向上や安全確保に努めていく。

(2) 櫛引たらのきだいスキー場管理運営事業

少子高齢化や冬季レジャーの多様化、更には若者のスキー離れ等の影響もあってスキー人口はピーク時の 50%前後で推移しており、収支的には厳しい状況が続いている。しかしながら、市街地に近い立地条件やナイター営業などにより、平成 25 年度は利用者で前年度比 19%増、収入で 15%増となり復調の兆しも見られる。

スキー場は、市民の健康維持増進と余暇活動の充実に寄与するとともに、地域の活性化や冬季スポーツの拠点として教育的役割も担うことから、運営手法の合理化や見直しを進めつつも法令に基づいて安全面にも配慮しながら運営を行う。

基幹設備であるリフトについては設置から 29 年が経過しているなど、安全確保に必要な整備については、優先順位を設定しながら年次的に整備を行っていく。

併せてスノーモービルや圧雪車などの備品についても老朽化が進んでいることから、年次的な更新を計画する。

【南部建設事務室】（櫛引庁舎関連）

1. 生活・産業基盤を支える市道等の計画的整備

（1）冬期間の通勤・通学など生活路線を確保する防雪柵の整備

・市道小在家大杉線防雪柵整備事業の早期完成

市道小在家大杉線は、昭和 56 年から供用を開始した路線で、櫛引東小学校の通学路にもなっているが、冬期間は地吹雪により子供達の通学に著しく支障をきたしており、以前より黒川地区から危険性解消のための防雪柵設置要望が出されていた案件である。

平成 26 年度は、地質調査・路線測量・詳細設計が完了し、現在基礎工 55 基の工事に着手している。平成 27 年度以降は、工事を主に早期の工事完成をめざし、事業効果の早期発現に努めていく。（L = 700 m）

（2）産業活動を支援する道路ネットワークの整備（庄内南工業団地内）

・市道庄南 5 号線道路改良事業の早期完成

市道庄南 5 号線は櫛引庄南工業団地内の幹線道路であるが、道路幅は約 2 m と狭く車の交差も出来ない路線で、冬期間は除雪ができず通行止めになっている。このため、冬期間は工業団地内での車両移動は、一度国道 112 号へ出て、また団地内へ戻ることになり大変不便な状況となっている。

平成 26 年度は物件移転補償のための調査を実施し、地権者の理解と協力のもと調査設計業務を実施している。

平成 26 年度以降に新たな企業（バイオマス発電関係）が立地することから、早期の工事完成をめざし事業を進めていく。

他にも

- ・市道山の外小文地楯線の道路改良の継続実施
- ・市道神明前茶屋川原線の表層改良工事の継続実施
- ・他舗装改良 1 路線、側溝整備 2 路線、防護柵 1 路線の実施

など計画的に事業を進めていきます。

櫛引地域 人口関係資料

1. < 櫛引地域 > 人口動態・歳別人口の推移

(単位: 人・%)

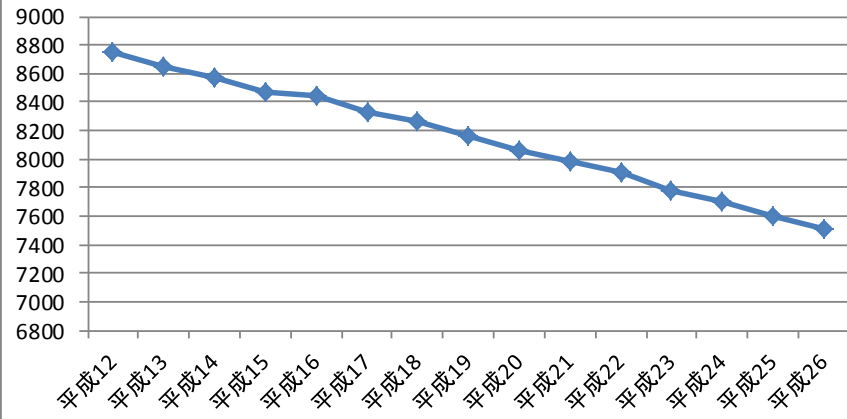
年度	人口	世帯数	出生数	死亡数	転入者数	転出者数	年少人口	生産年齢人口	老年人口	高齢化率	
平成12	8752	1974	55	82	195	191	1388	5196	2168	24.8	
平成13	8652	1992	87	90	154	251	1349	5105	2198	25.4	
平成14	8571	1999	62	102	177	218	1296	5036	2239	26.1	
平成15	8467	2017	55	87	161	233	1233	4959	2275	26.9	
平成16	8441	2033	52	85	172	165	1203	4932	2306	27.3	
平成17	8324	2037	52	105	175	239	1102	4828	2394	28.8	婚姻数
平成18	8260	2049	63	112	170	185	1082	4780	2398	29.0	39件
平成19	8166	2061	59	108	161	206	1082	4733	2351	28.8	17件
平成20	8062	2070	61	117	182	230	1059	4683	2320	28.8	26件
平成21	7982	2105	47	90	204	241	1007	4633	2342	29.3	32件
平成22	7914	2111	52	99	159	180	971	4644	2299	29.0	29件
平成23	7783	2115	55	125	144	205	932	4576	2275	29.2	34件
平成24	7699	2141	41	92	184	217	908	4472	2319	30.1	29件
平成25	7605	2155	55	98	169	220	887	4356	2362	31.1	23件
平成26	7508	2162	32	112	132	149	852	4297	2359	31.4	31件

※平成17年度以降は、行政区ではなく住所地での数値である。

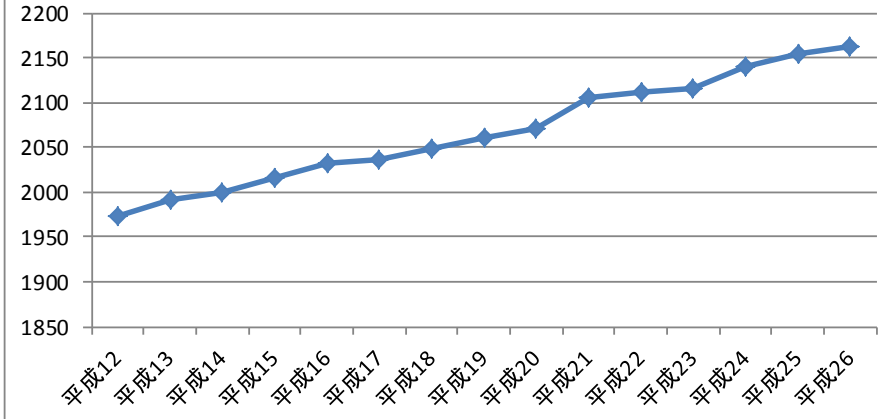
※平成26年度は、1月末(婚姻数は12月末)の数値である。

※婚姻数は、暦年の数値である。平成13年: 人口動態統計、平成18年以降: 市民課調べ(住民基本台帳、戸籍システムからの推計)による。

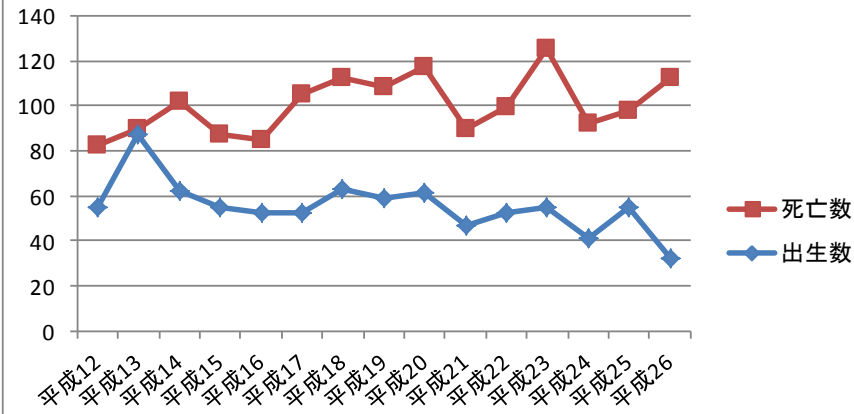
人口



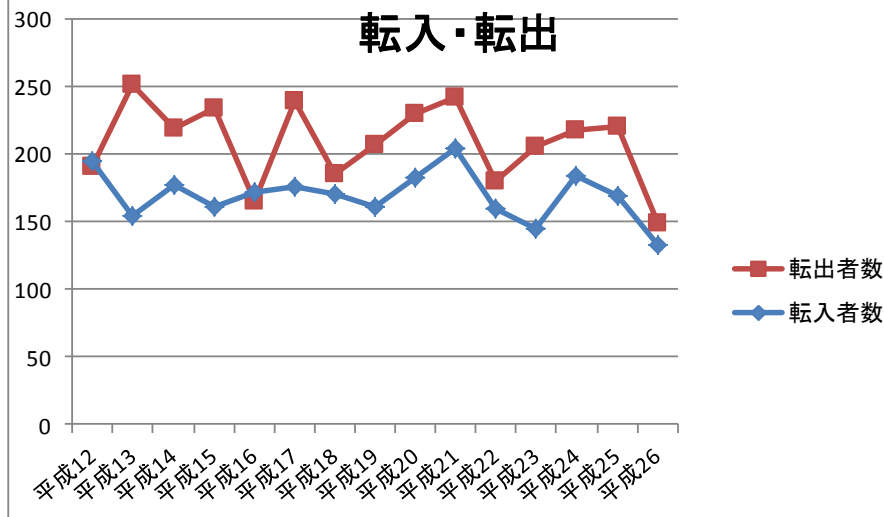
世帯数



出生・死亡



転入・転出

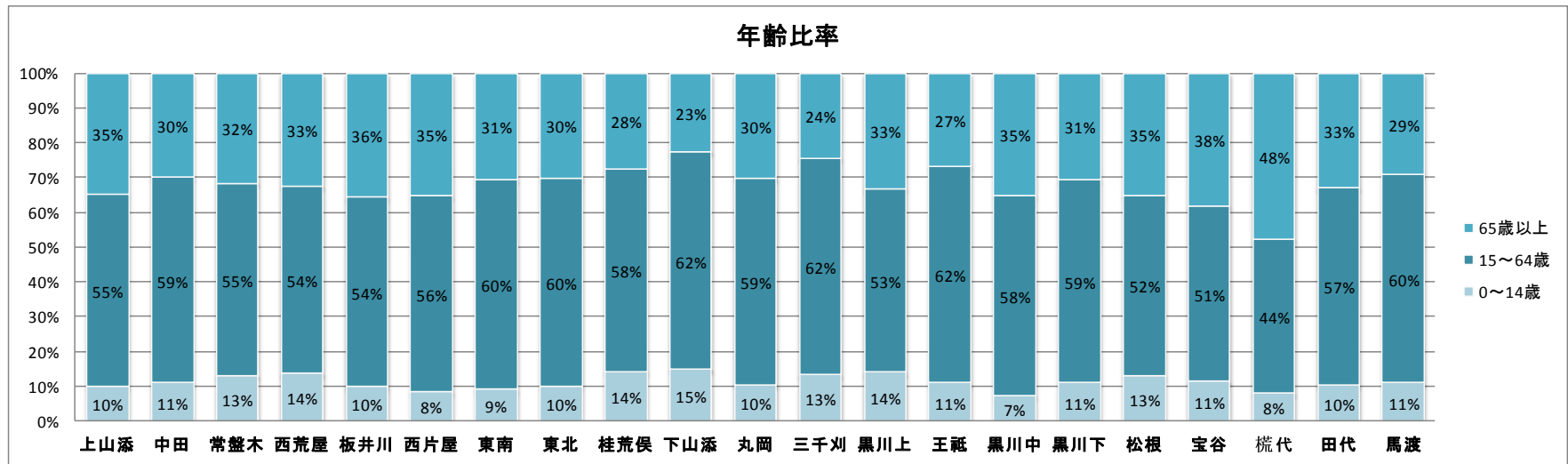


2. <櫛引地域> 地区別年齢比率(平成26年3月末)

単位:人

地区 年代	上山添	中田	常盤木	西荒屋	板井川	西片屋	東南	東北	桂荒俣	下山添	丸岡	三千刈	黒川上	王祇	黒川中	黒川下	松根	宝谷	櫛代	田代	馬渡	合計
0～14歳	37	20	42	61	37	21	20	26	35	193	62	37	52	15	30	51	55	11	25	30	27	887
15～64歳	206	108	180	241	200	140	134	154	143	812	351	173	198	86	238	275	221	49	137	163	147	4,356
65歳以上	129	55	103	146	132	88	68	78	68	296	180	68	124	37	145	144	149	37	148	95	72	2,362
合計	372	183	325	448	369	249	222	258	246	1,301	593	278	374	138	413	470	425	97	310	288	246	7,605
0～14歳比率	10%	11%	13%	14%	10%	8%	9%	10%	14%	15%	10%	13%	14%	11%	7%	11%	13%	11%	8%	10%	11%	12%
15～64歳比率	55%	59%	55%	54%	54%	56%	60%	60%	58%	62%	59%	62%	53%	62%	58%	59%	52%	51%	44%	57%	60%	57%
65歳以上比率	35%	30%	32%	33%	36%	35%	31%	30%	28%	23%	30%	24%	33%	27%	35%	31%	35%	38%	48%	33%	29%	31%

※ 数値は住所地で表示



3. <櫛引地域>地区別年代別人口(平成26年3月末)

単位:人

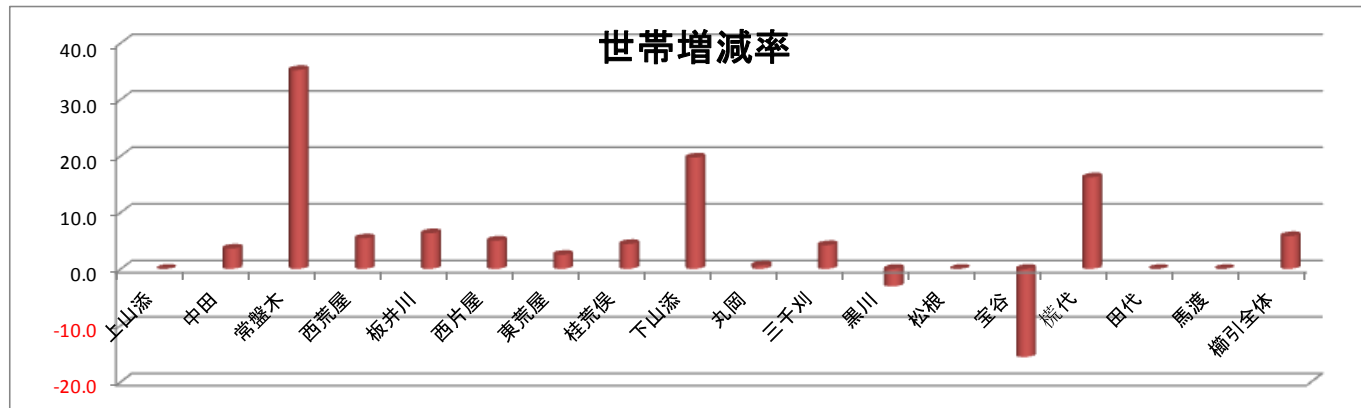
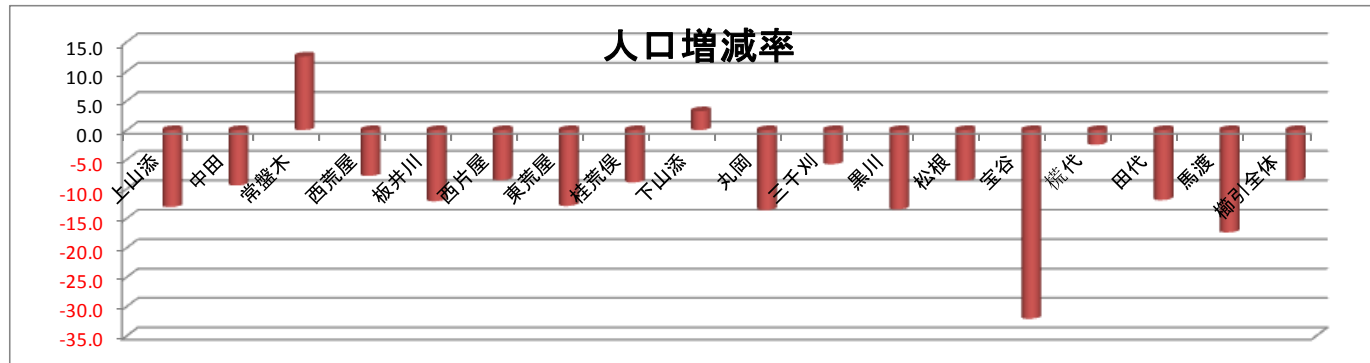
地区 年代	上山添	中田	常盤木	西荒屋	板井川	西片屋	東南	東北	桂荒俣	下山添	丸岡	三千刈	黒川上	王祇	黒川中	黒川下	松根	宝谷	梳代	田代	馬渡	合計
0～4歳	12	5	15	15	9	7	10	9	10	45	10	14	17	4	5	15	14	2	15	9	7	249
5～9歳	12	10	20	25	15	5	6	10	9	65	18	9	16	4	9	17	17	1	6	7	4	285
10～14歳	13	5	7	21	13	9	4	7	16	83	34	14	19	7	16	19	24	8	4	14	16	353
15～19歳	24	7	12	10	10	11	16	7	14	87	41	18	18	9	20	15	23	0	9	17	10	378
20～24歳	21	5	3	11	13	14	20	8	9	37	32	14	15	8	25	19	16	0	8	9	13	300
25～29歳	10	7	19	28	19	12	8	12	10	55	13	12	12	3	19	22	7	4	18	16	13	319
30～34歳	13	10	28	17	19	11	10	14	13	81	21	17	18	4	14	23	16	4	12	8	10	363
35～39歳	22	15	17	20	18	13	6	13	12	86	33	10	24	11	11	27	22	5	11	17	12	405
40～44歳	12	9	12	22	19	10	14	5	12	81	34	11	19	6	17	12	21	5	7	9	11	348
45～49歳	29	9	11	20	21	10	15	14	14	87	45	21	18	12	14	18	19	3	5	25	10	420
50～54歳	23	11	16	27	23	13	20	20	14	82	49	21	19	10	37	36	21	7	15	15	15	494
55～59歳	28	10	30	41	32	15	18	30	18	102	37	20	22	7	41	56	36	9	30	18	26	626
60～64歳	24	25	32	45	26	31	7	31	27	114	46	29	33	16	40	47	40	12	22	29	27	703
65～69歳	28	13	25	41	26	21	10	8	18	76	34	16	26	9	29	21	28	6	14	15	19	483
70～74歳	31	10	13	22	32	14	19	19	12	72	38	17	22	12	20	24	30	6	15	28	14	470
75～79歳	33	8	21	25	25	19	18	19	17	56	56	15	30	5	32	34	24	12	24	17	13	503
80～84歳	14	14	21	28	20	17	16	17	11	48	23	14	19	3	35	37	28	9	30	18	13	435
85～89歳	18	9	18	21	21	12	3	9	8	32	19	5	13	5	16	24	26	2	35	10	9	315
90～94歳	5	1	3	7	8	4	2	5	1	11	7	0	13	2	11	4	11	2	24	7	2	130
95～99歳	0	0	2	2	0	1	0	0	1	1	3	1	1	1	2	0	1	0	6	0	2	24
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
合計	372	183	325	448	369	249	222	258	246	1,301	593	278	374	138	413	470	425	97	310	288	246	7,605

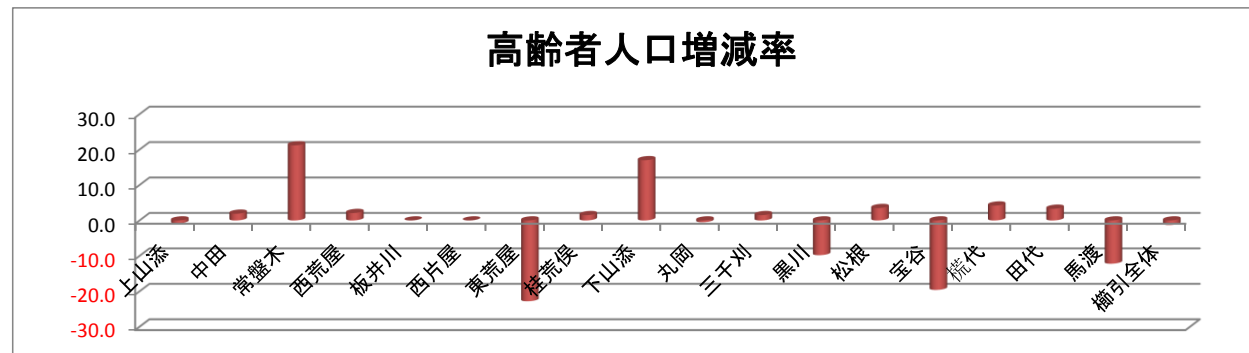
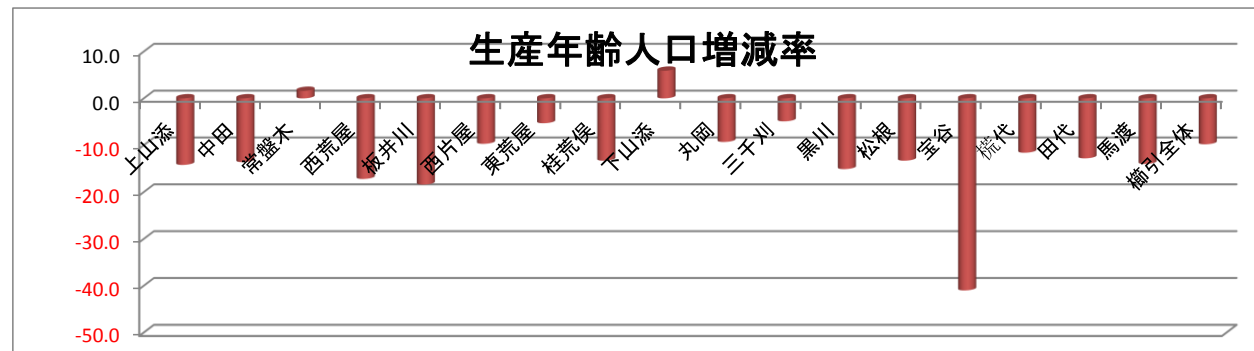
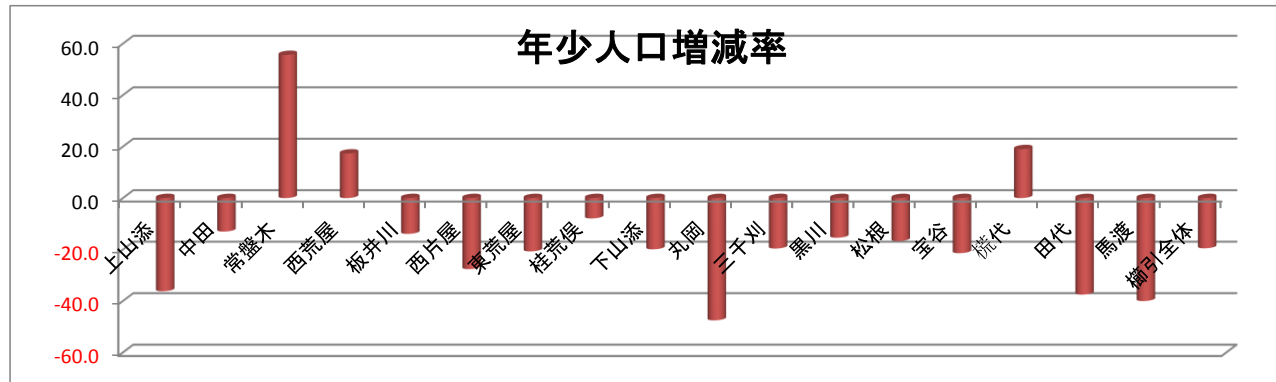
※ 数値は住所地で表示

4. <櫛引地域>人口データ 地区別増減率(平成17-25年度比較)

単位: %

地区 項目	上山添	中田	常盤木	西荒屋	板井川	西片屋	東荒屋	桂荒保	下山添	丸岡	三千刈	黒川	松根	宝谷	梳代	田代	馬渡	櫛引全体
人口	-13.1	-9.4	12.5	-7.8	-12.1	-8.5	-12.9	-8.9	3.2	-13.6	-5.8	-13.5	-8.6	-32.1	-2.5	-11.9	-17.4	-8.6
世帯数	0.0	3.6	35.2	5.4	6.3	5.0	2.5	4.4	19.7	0.6	4.2	-3.1	0.0	-15.6	16.2	0.0	0.0	5.8
年少人口	-36.2	-13.0	55.6	17.3	-13.9	-27.6	-20.7	-7.9	-19.9	-47.5	-19.6	-15.4	-16.7	-21.4	19.0	-37.5	-40.0	-19.5
生産年齢人口	-14.2	-13.6	1.6	-17.2	-18.4	-9.7	-5.3	-13.3	5.9	-9.3	-4.9	-15.1	-13.3	-41.0	-11.6	-12.8	-14.0	-9.8
高齢人口	-0.8	1.9	21.2	2.1	0.0	0.0	-22.8	1.5	17.0	-0.5	1.5	-9.8	3.5	-19.6	4.2	3.3	-12.2	-1.3
高齢化率	4.3	3.4	2.3	3.2	4.4	2.9	-3.9	2.8	2.7	4.0	1.8	1.4	4.1	5.9	3.0	4.9	1.8	2.3





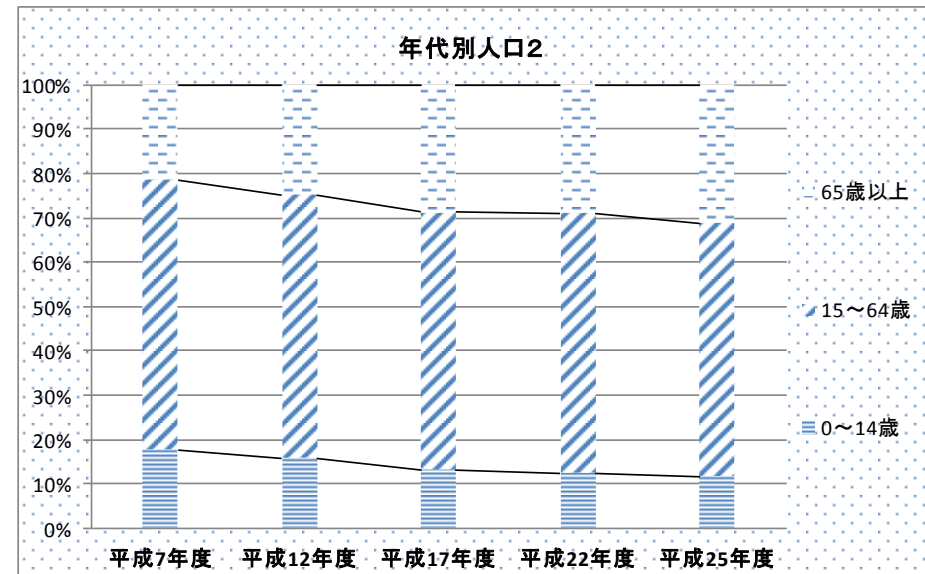
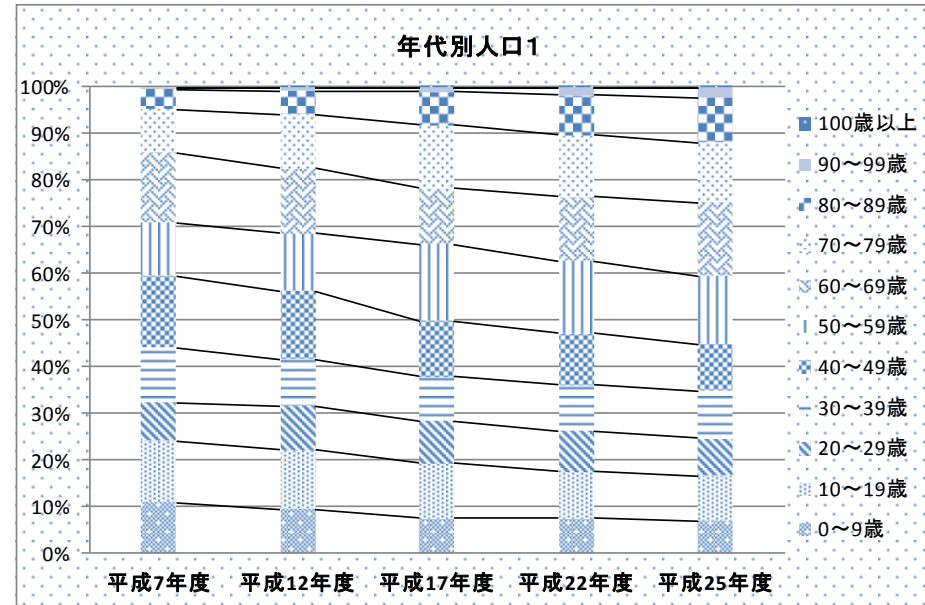
5. <櫛引地域> 年代別人口の推移

単位:人

年代 \ 年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成25年度
0～9歳	993	848	638	605	534
10～19歳	1,153	1,101	956	793	731
20～29歳	753	819	775	687	619
30～39歳	1,045	887	793	781	768
40～49歳	1,363	1,268	991	871	768
50～59歳	1,018	1,087	1,374	1,239	1,120
60～69歳	1,315	1,214	972	1,059	1,186
70～79歳	829	1,014	1,154	1,050	973
80～89歳	380	438	570	698	750
90～99歳	45	72	99	128	154
100歳以上	0	4	2	3	2
合計	8,894	8,752	8,324	7,914	7,605
(再掲)0～14歳	1,580	1,388	1,102	971	887
(再掲)15～64歳	5,414	5,196	4,828	4,644	4,356
(再掲)65歳以上	1,900	2,168	2,394	2,299	2,362
(再掲)75歳以上	777	930	1,216	1,362	1,409

※ 年度末現在の数値である。

※ 平成17年度以降は、行政区ではなく住所地での数値である。



櫛引地域審議会委員の歴代委嘱名簿 (五十音順、敬称略)

資料 3

市総合計画の策定H21.1

榎本市長就任H21.10

テーマ設定型の審議会

提言H23.12

提言H25.12

	H17①	H18①	H19①	H20①	H21①	H22①②③	H22④	23①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺	24②③④⑤	25①②③④	25⑤	26①②③④	
1							秋山武彌	秋山武彌	秋山武彌	秋山武彌			1
2									秋山文雄	秋山文雄	秋山文雄	秋山文雄	2
3	秋山弥里	秋山弥里	秋山弥里	秋山弥里									3
4						阿部元喜	阿部元喜	阿部元喜					4
5				五十嵐一明									5
6				五十嵐繁	五十嵐繁	五十嵐繁	五十嵐繁	五十嵐繁					6
7					伊藤忠								7
8					伊藤信	伊藤信	伊藤信	伊藤信	伊藤信	伊藤信	伊藤信	伊藤信	8
9									上野重和	上野重和	上野重和	上野重和	9
10					上野進	上野進	上野進						10
11									上野博之				11
12		会長				遠藤一男	遠藤一男	遠藤一男					12
13	遠藤敬一												13
14											遠藤勉	遠藤 勉	14
15	大井欣哉	大井欣哉											15
16												太田裕	16
17												大滝真富	17
18									小野寺雄司	小野寺雄司	小野寺雄司		18
19					金内勝雄	金内勝雄	金内勝雄	金内勝雄					19
20			金内理										20
21										工藤治樹	工藤治樹		21
22	小林隆	小林隆	小林隆	小林隆				小林貢					22
23								小林良市					23
24								小林良市					24
25									今野慎太郎	今野慎太郎	今野慎太郎	今野慎太郎	25
26	齋藤賢一	齋藤賢一	齋藤賢一	齋藤賢一	齋藤賢一	齋藤賢一	齋藤賢一		今野亨	今野亨	今野亨	今野亨	26
27													27
28				会長				齋藤平					28
29									齋藤美恵	齋藤美恵	齋藤美恵	齋藤美恵	29
30			齋藤三紀	齋藤三紀	齋藤三紀	齋藤三紀	齋藤三紀	副会長					30
31									齋藤ゆう子	齋藤ゆう子	齋藤ゆう子	齋藤ゆう子	31
32									佐久間忠勝	佐久間忠勝	佐久間忠勝	佐久間忠勝	32
33	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子	佐久間泰子			33
34	佐々木はつ子	佐々木はつ子	佐々木はつ子	佐々木はつ子	佐々木はつ子								34
35	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	澤川宏一	35
36	菅原幸雄	菅原幸雄	菅原幸雄										36
37						鈴木太一郎	鈴木太一郎						37
38					鈴木光秀								38
39	鈴木和己	鈴木和己	鈴木和己										39
40	清和梅子	清和梅子	清和梅子	清和梅子									40
41	清和庄右工門												41
42									清和ふみ子	清和ふみ子	清和ふみ子	清和ふみ子	42
43							宅井きく	宅井きく	宅井きく				43
44	楯村信一												44
45				田中敦	田中敦	田中敦							45
46	長南源一	長南源一	長南源一	長南源一	長南源一								46
47	富樫貞治	会長											47
48						成田勇	成田勇	成田勇	成田勇	成田勇	成田勇	成田勇	48
49	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	成田新一	49
50												成田進	50
51	副会					芳賀俊之	芳賀俊之	芳賀俊之					51
52		畠山健	畠山健	畠山健	畠山健								52
53	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵	畑山久恵					53
54								平藤博巳					54
55											堀内葉子	堀内葉子	55
56	前田藤吉	前田藤吉	前田藤吉	前田藤吉	前田藤吉			会長					56
57								前田勝	前田勝				57
58					松浦章								58
59					松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	松浦安雄	59
60		松田茂	松田茂	松田茂									60
61	松平久和	松平久和	松平久和	松平久和									61
62	松田安男	松田安男	松田安男	松田安男	松田安男								62
63									森 薫	森 薫	森 薫	森 薫	63
64	吉田吉郎	吉田吉郎	吉田吉郎	吉田吉郎					会長				64
65										渡部俊美	渡部俊美	渡部俊美	65
66					渡会昇	渡会昇	渡会昇	渡会昇	渡会昇	渡会昇	渡会昇	渡会昇	66

累積開催数 1 2 3 4 5 8 9 14 18 22 23 27

◎ 櫛引地域審議会の開催状況

平成 17 年度

回数	開催日	内 容
第 1 回	2 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域審議会の概要について ・ 新市建設計画の概要について ・ 今後の運営について

平成 18 年度

回数	開催日	内 容
第 1 回	5 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織機構の変更について ・ 合併協定項目の状況について ・ 予算及び主な事業の概要について

平成 19 年度

回数	開催日	内 容
第 1 回	5 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び主な事業の概要について

平成 20 年度

回数	開催日	内 容
第 1 回	5 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び主な事業の概要について ・ 事務事業調整の調整状況について

平成 21 年度

回数	開催日	内 容
第 1 回	6 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び主な事業の概要について ・ 地域コミュニティ活性化の取組みについて ・ 農業農村課題調査の実施について

平成22年度

回数	開催日	内 容
第1回	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び主な事業の概要について ・ 地域課題調査等の取り組みについて ・ 地域審議会協議テーマと今後の進め方について ・ 鶴岡まちづくり塾櫛引地域検討報告会 参加
第2回	10月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマに関する講話聴講(2講師) ・ 「20～40代の市民の生活・意識に関するアンケート調査」1次集計分析 ・ 「地域社会で取り組む結婚支援のあり方」協議
第3回	11月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴岡市総合計画実施計画に策定について ・ 地域コミュニティ実態調査の実施状況と課題について ・ 「櫛引地域農業農村課題調査」の中間報告について ・ 「20～40代の市民の生活・意識に関するアンケート調査」2次集計分析 ・ 「地域社会で取り組む結婚支援のあり方」協議
第4回	2月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 慶應義塾大学先端生命科学研究所出張出前講座聴講 ・ 学校適正配置検討作業について ・ 平成22年度の協議テーマに係る中間提言について ・ 次年度の協議テーマについて

平成23年度

回数	開催日	内 容
第1回	5月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算及び主な事業の概要について ・ 23年度の地域協議テーマの設定と今後の進め方について ・ 行財政改革について
第2回	8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域コミュニティの活性化方策について」協議
第3回	10月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域コミュニティの活性化方策について」協議 ・ 行財政改革における地域庁舎の見直しについて
第4回	11月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴岡市総合計画実施計画の策定について ・ 鶴岡市国土利用計画について ・ 櫛引地域審議会の提言書(案)について

平成24年度

回数	開催日	内 容
第1回	5月31日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度予算及び主な事業の概要について 提言内容を踏まえた今後の事業計画等について 平成24年度の地域審議会の進め方について 機構改革に伴う4月からの地域庁舎体制の変更について
第2回	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> 会長・副会長の選出 学校適正配置について 協議テーマの設定と今後の進め方について
第3回	10月10日	<ul style="list-style-type: none"> 櫛引地域審議会の協議テーマについて
第4回	11月21日	<ul style="list-style-type: none"> 鶴岡市総合計画実施計画の策定について 鶴岡市地域コミュニティ基本方針の策定について 地域協議テーマについて
第5回	2月13日	<ul style="list-style-type: none"> 櫛引庁舎の平成25年度重点施策の概略について 地域協議テーマについて - これまでの議論の中間的整理 -

平成25年度

回数	開催日	内 容
第1回	5月30日	<ul style="list-style-type: none"> 会長の選出 平成25年度予算及び主な事業の概要について 地区担当職員制度について 平成25年度の地域審議会の進め方について
第2回	8月26日	<ul style="list-style-type: none"> 委員・職員合同研修(地域活性化研修-講演聴講-) 演題:「農村で人と人をつなぐほんもの体験観光で地域を元気に!」 地域協議テーマについて
第3回	10月3日	<ul style="list-style-type: none"> 提言書に係る素案の検討
第4回	11月22日	<ul style="list-style-type: none"> 鶴岡市総合計画後期計画の策定について 櫛引地域振興計画(ビジョン)の見直しについて 櫛引地域審議会の提言書(案)について
第5回	1月22日	<ul style="list-style-type: none"> 鶴岡市総合計画後期計画の策定について 櫛引地域振興計画の策定について

平成26年度

回数	開催日	内 容
第1回	6月5日	<ul style="list-style-type: none">・ 予算及び主な事業の概要について・ 櫛引地域振興計画について・ 今年度の地域審議会の進め方について・ 委員任期の延長について
第2回	8月23日	<ul style="list-style-type: none">・ 新市建設計画の見直しについて
第3回	11月20日	<ul style="list-style-type: none">・ 新市建設計画の見直しについて・ 鶴岡市総合計画実施計画の策定について
第4回	2月18日	<ul style="list-style-type: none">・ 櫛引庁舎の主な取組みや事業概要について・ 櫛引地域審議会のこれまでの経過

◎櫛引地域審議会の市長への提言状況

・平成23年12月15日

提言1 行政による積極的な婚活支援の推進

提言2 地域コミュニティの活性化方策について

・平成25年12月16日

提言1 広域コミュニティ組織形成へ向けた積極的支援

提言2 住民参画型の賑わい創出に向けて